

箕面市の採用試験は、今年も「SPI3(総合能力試験)」を実施！ ～「公務員試験対策」は不要です～

令和2年(2020年)6月10日(水)

箕面市では、「やる気」と「豊かな創造力」のある優秀な人材を幅広く求め、いわゆる「公務員試験」ではなく、企業で実績の多い「SPI3(総合能力試験)」による職員採用試験を実施します。公務員試験対策は必要ないため、公務員志望のかただけでなく、民間企業志望のかたにも広くチャレンジしていただける採用試験です。

また、技術士や建築設備士、保健師など専門性が高い職員を特に必要としているため、これらの資格・免許があるかたは、第1次試験「SPI3(総合能力試験)」を免除します。

なお、今年度の試験でも採用試験の申込時に希望するだけで、常勤職員と任期付職員の2つの職種が一度でダブル受験できます。任期付職員とは3年任期の職員で、採用後、常勤職員にチャレンジできる制度があります。

1. 試験制度の概要

箕面市では、「やる気」と「豊かな創造力」のある優秀な職員を幅広く求めるため、平成24年度採用試験からいわゆる「公務員試験」を廃止し、企業で実績の多い「SPI3(総合能力試験)」を導入しています。「公務員試験」対策は必要ありませんので、公務員志望のかただけでなく、民間企業志望のかたにも広くチャレンジしていただけます。

①第1次試験を「SPI3(総合能力試験)」で実施

公務員志望のかただけでなく、民間企業志望のかたにも広くチャレンジしていただけるよう、多くの民間企業が採用試験に導入している「SPI3(総合能力試験)」を実施します。

②有資格技術者・保健師免許保有者は、第1次試験を免除

専門性が高い職員を特に必要としているため、技術士や建築設備士、1・2級土木施工管理技士など特定の資格があるかた、保健師免許をお持ちのかたを対象に、第1次試験「SPI3(総合能力試験)」を免除します。

③常勤職員と任期付職員のダブル受験が可能

平成25年度から、常勤職員と任期付職員の2つの職種が一度でダブル受験できるようになりました。任期付職員とは3年任期の職員で、採用後、常勤職員にチャレンジできる制度があります。(令和元年度は、常勤職員28名のうち7名を任期付職員から採用しました。)

採用試験の申込み時に、「任期付職員の選考を希望」にチェックを入れるだけで、常勤職員と任期付職員の両方の選考対象となります。一つの試験で、まず常勤職員の選考を行い、不合格者のうち、希望されたかたを対象に、任期付職員の選考を行います。

※常勤職員のみを受験でも、ダブル受験でも、試験の内容は同じです。

※任期付職員のみを受験することはできません。

2. 採用人数、採用時期など

■採用人数 20名程度

■採用時期 令和3年4月1日予定

※詳しくは、別紙の募集案内をご覧ください。

【受験区分A】

区分A-1

年齢要件を満たせば、どなたでも受験していただけます。

第1次試験は「SPI3(総合能力試験)」です。

※大卒、高卒を問いません(高校在学中のかたを除く)。

※事務系、技術系を問いません。

区分A-2

年齢要件を満たし、保健師免許を有するかたに受験していただけます。

第1次試験「SPI3(総合能力試験)」は免除します。

【受験区分B】

区分B

特定の資格・免許を有するかたに受験していただけます。

第1次試験「SPI3(総合能力試験)」は免除します。

※技術士、技術士補、建築設備士、一・二級建築士、

1・2級土木施工管理技士、1・2級建築施工管理技士、

1・2級管工事施工管理技士、1・2級電気工事施工管理技士、

1・2級造園施工管理技士

※第2次以降の試験では、面接、集団作業などを予定しています。

3. 箕面市の採用試験について

箕面市では、1年に2回(前期、後期)採用試験を実施しています。また、任期付職員に採用されたかたを対象に常勤職員への登用試験(行政実務経験者採用試験)も実施しています。

＜対象者別受験可能な採用試験一覧表＞

対象者別の受験可能な採用試験一覧表です。年齢要件等、個々の要件によって受験できない場合もありますので、詳細は募集案内で確認してください。

対象者		今回の試験			
		夏試験(前期)		秋試験(後期)	
		常勤	任期付 (常勤と併願)	常勤	任期付 (常勤と併願)
在 学 中	(1) 大学・大学院等	○	○	○	○
	(2) 短大・高専等	○	○	○	○
	(3) 高校	×	×	○	○
(4) 既卒		○	○	○	○
(5) 箕面市任期付職員		○	○	×	×
夏試験で任期付職員に合格されたかた				○	×

※夏試験で任期付職員に合格されたかたでも、秋試験の常勤職員採用試験に再度チャレンジできます。

※秋試験と同時期に、「行政実務経験者採用試験」を実施します。すでに任期付職員として勤務されているかたで常勤職員採用を希望されるかたは、こちらの試験が受験の対象となります。

問い合わせ先
総務部 人事室
電話：072-724-6707 (直通)

1. 募集案内

行政職(採用予定日 令和3年4月1日)

受験区分	受験資格	予定人員
区分A-1 (実務経験が必要ない受験区分)	平成元年4月2日以降平成14年4月1日までに生まれたかた(ただし、高校在学中のかたを除きます。 ※大卒、高卒を問いませんが、第1次試験「SPI3(総合能力試験)」は大卒程度試験です。 ※事務系、技術系を問いません。	20名程度
区分A-2 (実務経験は必要ないが、資格が必要な受験区分)	平成元年4月2日以降に生まれたかたで、保健師免許を有するかた(令和3年3月末までに取得見込みを含む) ※第1次試験「SPI3(総合能力試験)」は免除します。	
区分B (実務経験を伴う資格が必要な受験区分)	下記の①に該当するかたで、②のいずれかの資格を有するかた ①昭和36年4月2日以降に生まれたかた ②技術士、技術士補、建築設備士、一・二級建築士、1・2級土木施工管理技士、1・2級建築施工管理技士、1・2級管工事施工管理技士、1・2級電気工事施工管理技士、1・2級造園施工管理技士 ※技術士補及び二級建築士の資格により受験資格を満たす場合は、実務経験が1年以上あるかたのみが対象です。 ※第1次試験「SPI3(総合能力試験)」は免除します。	

2. 募集要領

■募集案内・申込書の配布

6月15日より市ホームページからダウンロード(箕面市役所でも配布)

■申込方法

必ず、①郵送による申込みと、②インターネットによる申込みの両方を行ってください。両方の手続きを行わないと失格となります。

①郵送による申込み

下記の書類を箕面市総務部人事室へ郵送

- ・ 本人自筆のエントリーシート
- ・ 「きめ細やかな教育を実現させるために、箕面市はさらにどのような取り組みをするべきか」をテーマとした1601字以上2000字以下(500字詰めA4原稿用紙4枚)の自筆小論文(パソコン不可。障害のあるかたは応相談)
- ・ 実務経験経歴書(区分Bのかたのみ)など

②インターネットによる申込み

市ホームページ「職員採用情報」の申込専用ページで入力申込み

■申込受付期間

6月15日から7月13日まで(郵送申込みは7月13日の消印有効、インターネット申込みは7月13日午後5時まで)

■試験スケジュール

- ・第1次試験(区分A-2、区分Bは免除)

試験日…7月22日～8月9日のうちのいずれか1日

(テスト会場の開催日によっては受験できない日があります。)

会場…(株)リクルートテストセンター大阪中津会場(大阪市)

試験内容…SPI3(総合能力試験)

※行政職の応募者が所定の人数を超える場合、第1次試験(区分A-2及び区分Bについては、第2次試験)の前に、書類選考を行います。

合格発表…8月14日(金曜日)

- ・第2次以降試験

試験日…8月下旬以降

会場…箕面市内試験会場

方法…面接など(詳細については別途通知)

■最終合格発表

9月下旬以降

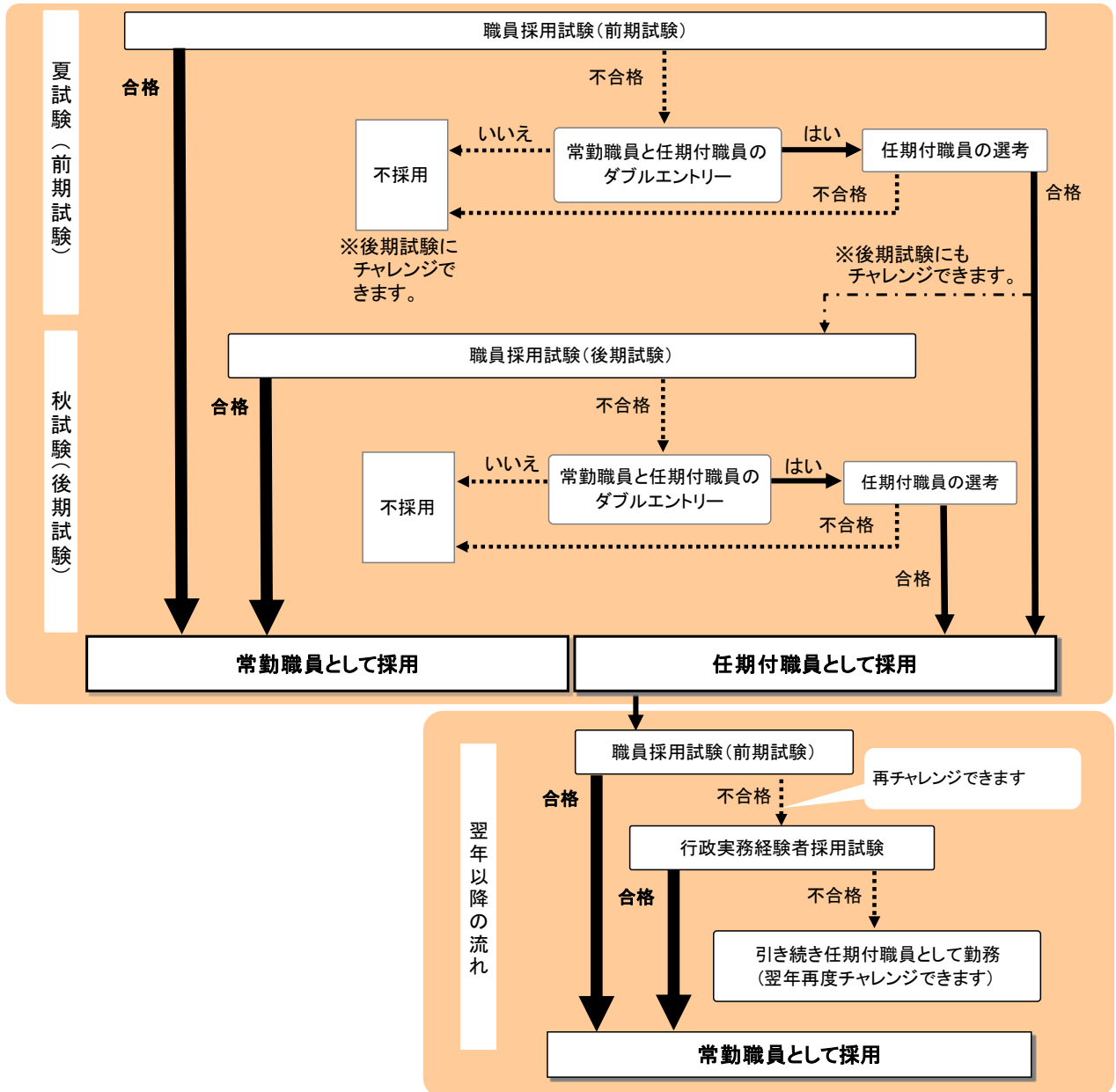
■採用予定日

令和3年4月1日

※今後、新型コロナウイルス感染症の状況変化等により、やむを得ず日程及び試験内容を変更する場合があります。

＜行政職（区分AB）試験のエントリーと選考の流れ＞

参考



＜参考＞常勤職員のうち任期付職員から合格した者の割合

	常勤職員の採用人数	任期付職員から合格した人数	任期付職員から合格した者の割合
平成24年度	24人	5人	20%
平成25年度	20人	3人	15%
平成26年度	26人	7人	27%
平成27年度	22人	8人	36%
平成28年度	26人	4人	15%
平成29年度	21人	8人	38%
平成30年度	23人	10人	43%
令和元年度	28人	7人	25%